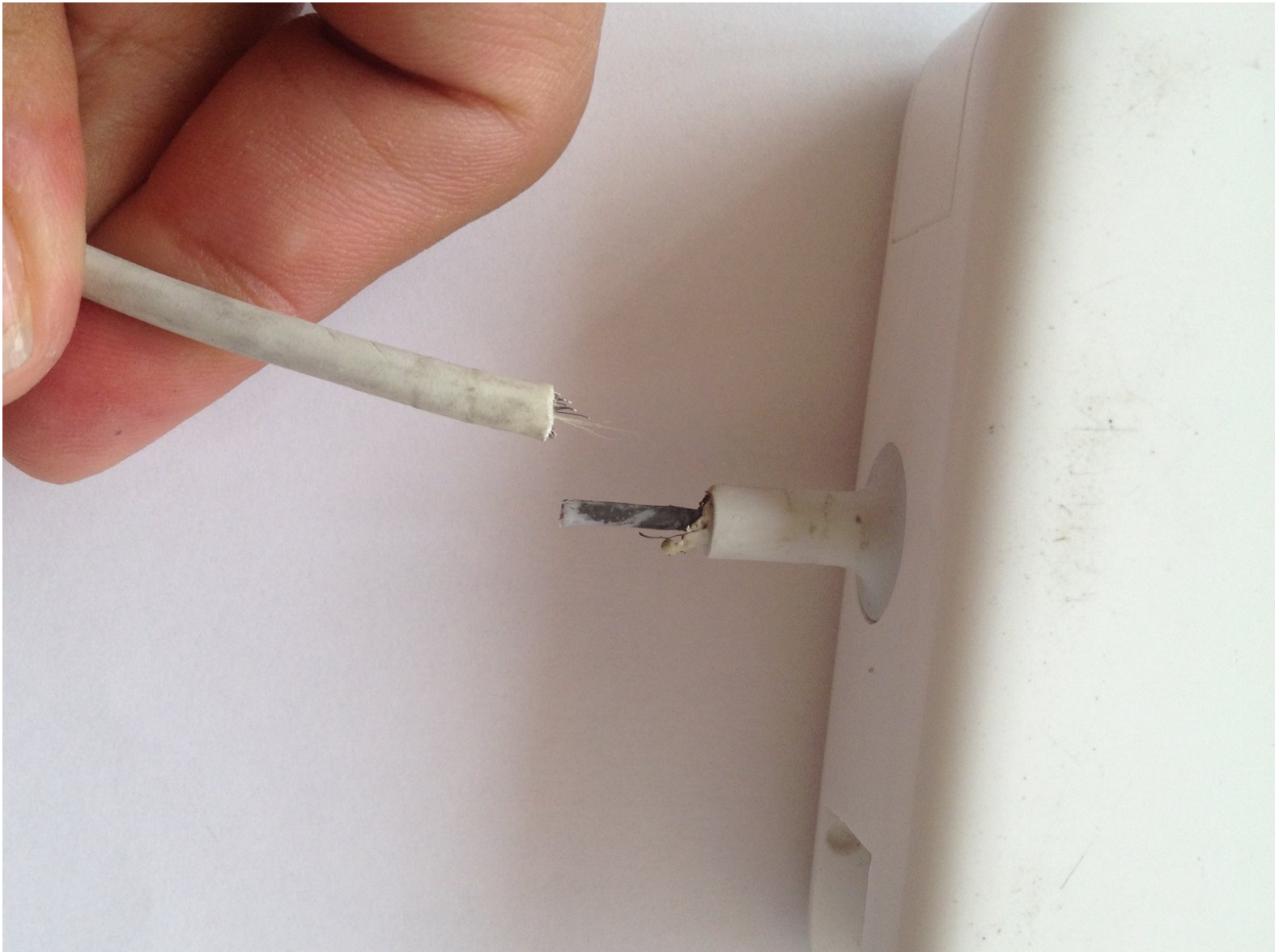




切断したApple ACアダプタ用ケーブルをどう やって修理するか

ダメージの入ったApple ACアダプタ用ケーブルを修理するにはこのガイドをご利用ください。

作成者: Angela Penaherrera



はじめに

ACアダプタが接合する部分は、ケーブルが剥がれ、外れやすくなります。このために充電器本体を廃してしまった人々に沢山会いました。修理には時間がかかり忍耐が必要ですが、可能です！

ツール:

- [ワイヤストリッパー](#) (1)
- [結束バンド](#) (3)

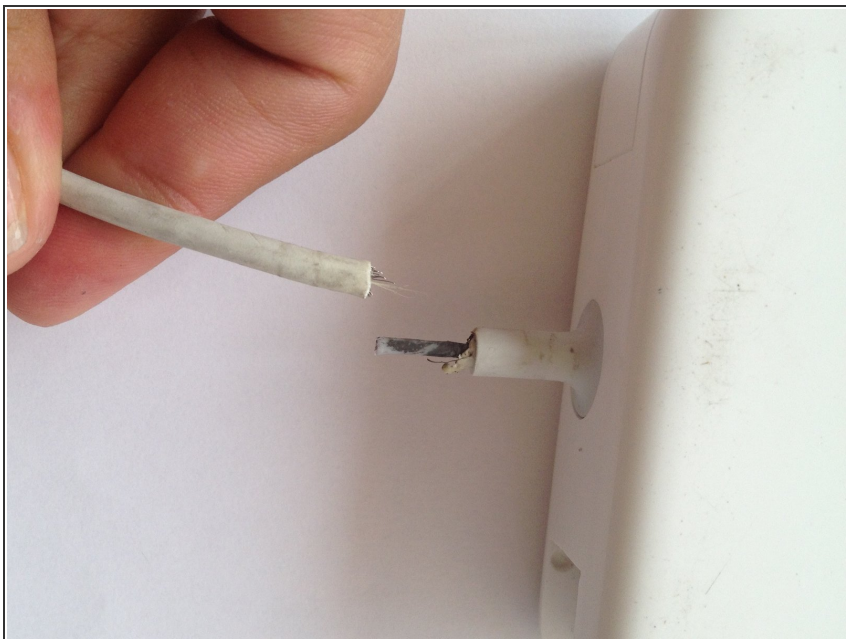
Small

- [結束バンド](#) (4)

Large

- [万能ナイフ](#) (1)
- [半田付けステーション](#) (1)
- [はんだ](#) (1)
- [絶縁テープ\(6色セット\)](#) (1)
- [マイナスドライバー](#) (1)
- [強力接着剤](#) (1)
- [グルーガン](#) (1)
- [Insulated Cover Tube](#) (1)

手順 1 — 切断したApple ACアダプタ用ケーブルをどうやって修理するか



- 引きちぎれてしまったケーブルです。

手順 2



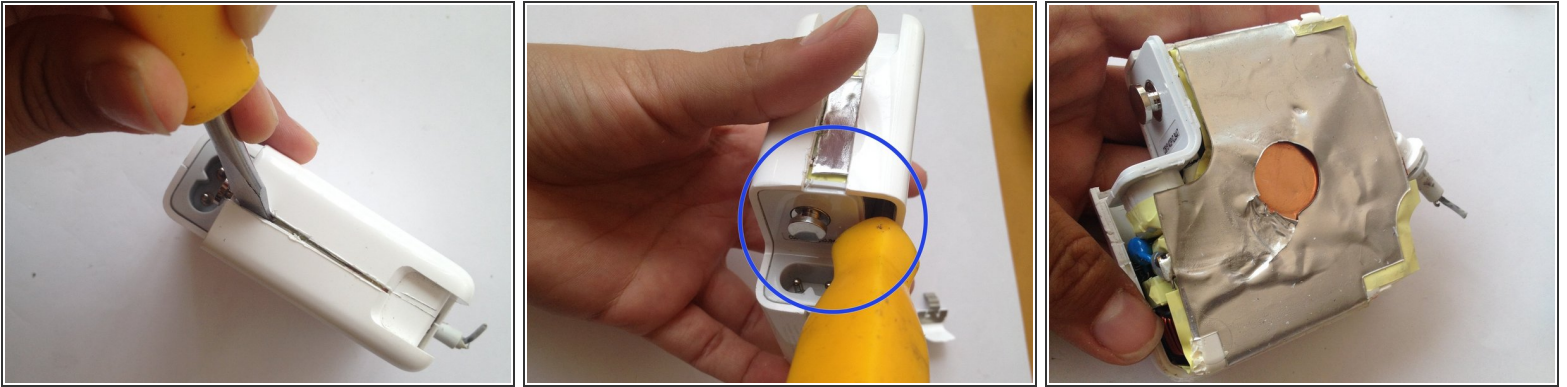
- AC電源コードの接続を外します。

手順 3



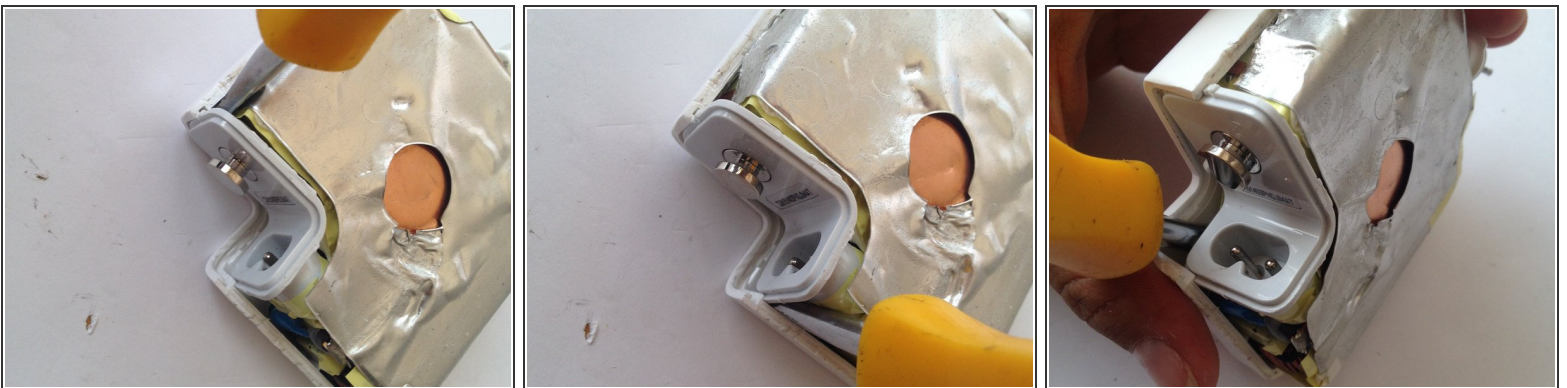
- このブルーの線を確認してください。これは電源アダプタの横にまっすぐ走っています。この部分は内部を開かれないように、強力な接着剤で留められています。
 - ナイフでプラスチックの間の隙間をカットします。小さなスペースですが、ナイフを差し込み、周辺全体の接着部分を割きます。
 - この作業はプラスチックの四方をカットしなければならないため、時間がかかります。ほぼ全体に切り込みを入れたら、触感で外れてきていることが確認ができます。
- ⚠ この赤で囲まれたコンポーネントにご注意ください。作業中、切断しないように作業は慎重に行ってください。

手順 4



- マイナスドライバーの平面側先端を、電源アダプタのプラスチックの間に差し込み、開口します。この作業には少し力が必要です。
- ドライバーで全面が剥がれても、依然としてまだ蓋が開きません。プラスチックの両面全体に接着剤が着けられているからです。
- 2番目の画像を参照に、アダプタ上部にドライバーを差し込み、プラスチック製カバーから内側に付けられたフォイルを丁寧に剥がします。アダプタの内部パーツからフォイルを剥がさないようにご注意ください。

手順 5



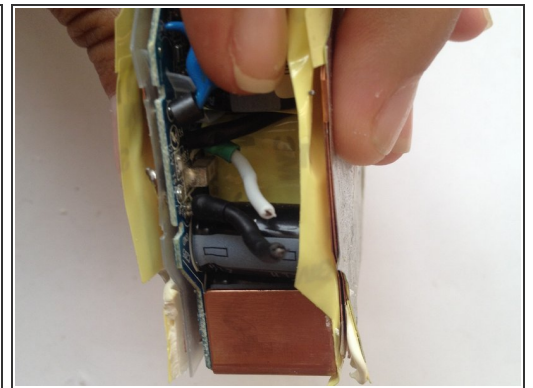
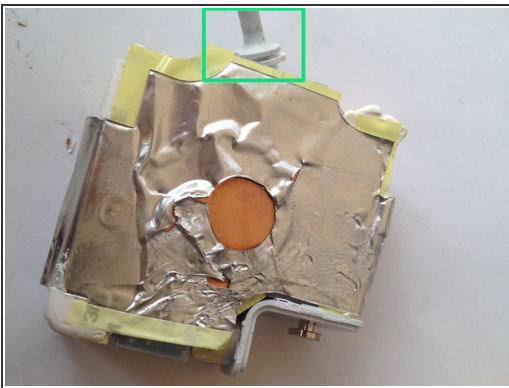
- 前の作業の後、ここではプラスチックケースの一面が外れています。
- 次に電源コネクタ反対側の接着剤を緩めるためにドライバーを使います。
- まだ外れていないプラスチックケース側にドライバーを差し込み、残りの接着剤を丁寧に剥がします。

手順 6



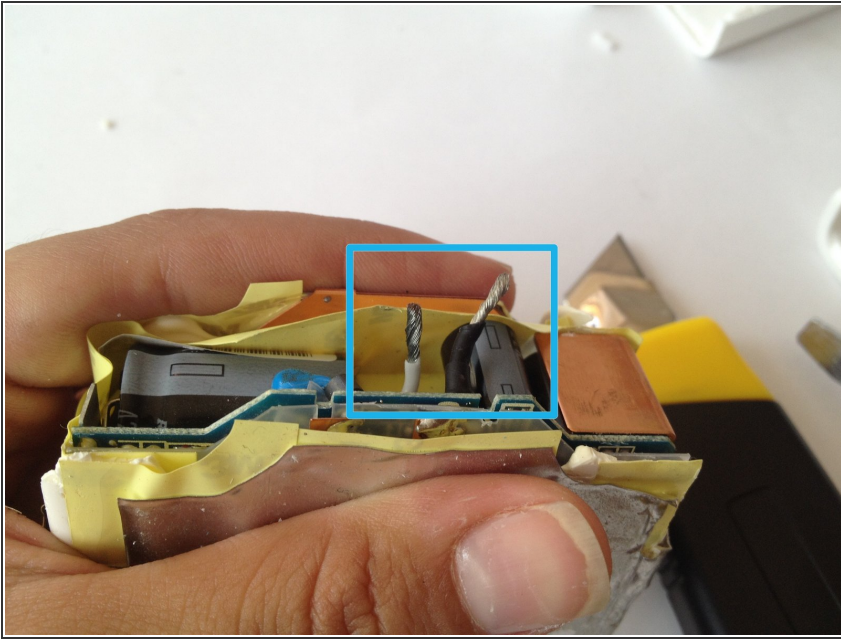
- 作業後は、このようなプラスチックのブロックが手元に残るはずです。プラスチックケースは保管してください。

手順 7



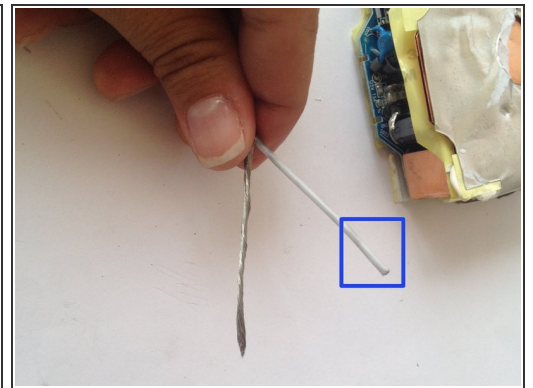
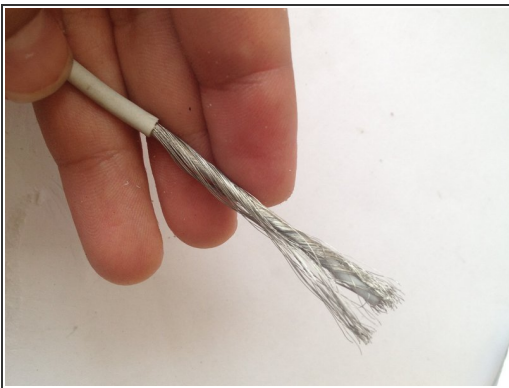
- 電源アダプタに付いているケーブル上の小さなプラスチック製パーツを掴みます。
- このプラスチックのパーツに近いところでケーブルを切断します。

手順 8



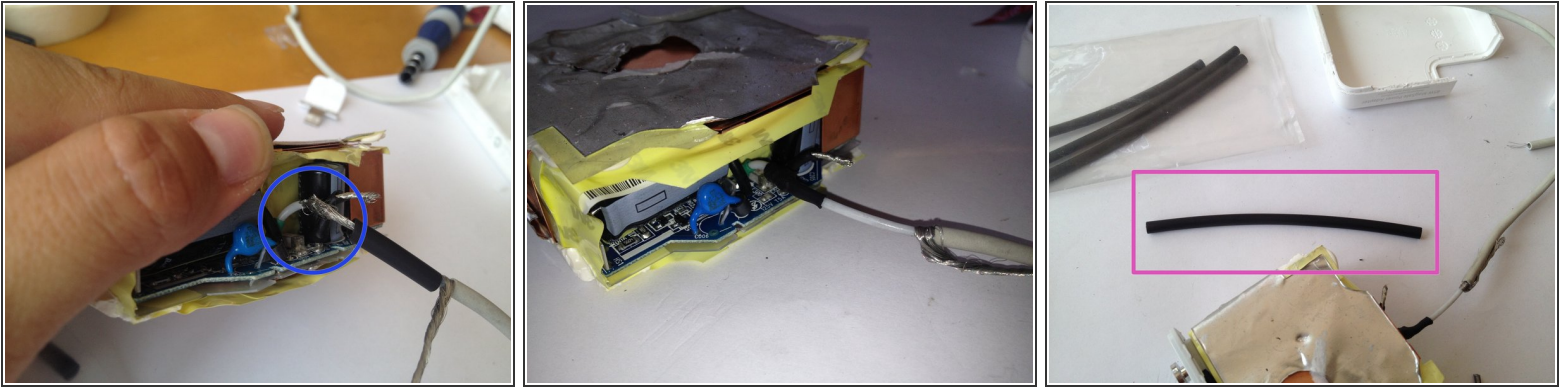
- ナイフやワイヤーカッターでケーブルからプラスチックを剥ぎ取ります。

手順 9



- MacBookに繋げるケーブルを手に取り、ナイフやワイヤカッターでケーブルの外側を剥ぎ取ります。
- 内部にある白色のケーブルが出てくるまで、繯れを直してワイヤーをまっすぐに伸ばします。
- 取り分けた外側の白色ケーブル以外を綺麗に巻いて束にし、白色のケーブルは電源アダプタに繋げるため、ケーブルの先端を少し剥がします。

手順 10



- 白色のケーブルワイヤを重ね合わせて半田付けします。

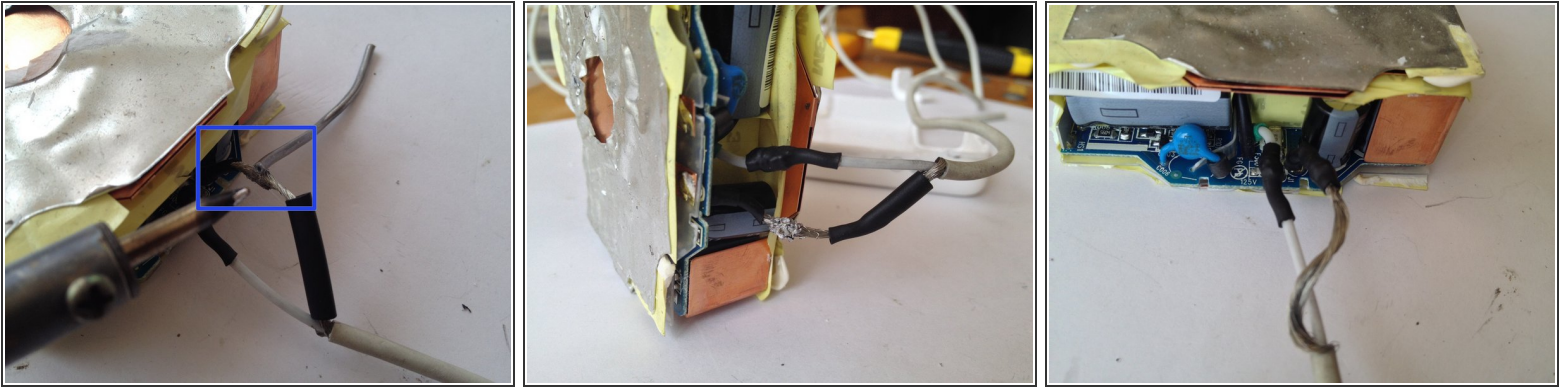
⚠ この電源アダプタから出ている白いケーブルは、MacBookコネクタに繋がっているケーブルの白いワイヤに必ず半田付けしなければなりません。

- ケーブル上の黒色の絶縁カバーチューブは、後でケーブルを分離するために使います。チューブは温めると縮みます。

- 一番最後の写真は黒色の絶縁カバーチューブです。適度な長さに調節して切断します。

⚠ 特に重要な点は両方のワイヤを絶縁しなければなりません。絶対に両方のワイヤを接触しないでください。ショートしてしまいます。

手順 11



- 次の作業は、ACチャージャーからの黒色ケーブルをMacBookコネクターの外側のワイヤに半田付けします。
- ワイヤを絶縁します。外側ワイヤの延長部分全体をカバーする必要はありません。カバーする部分は、ACアダプターの配線基板や白いケーブルと接触しない長さで十分です。
- ① 黒色のラバーチューブか絶縁テープを使います。黒色のチューブを使用する場合、ワイヤをカバーする前に半田付けの熱によってチューブが縮まないように、できるだけチューブを離してください。

手順 12



- 半田付けをした白と黒/外側ケーブルの残りを絶縁テープでカバーして巻きます。
 - そしてこれらを絶縁テープで束ねて一つのケーブルを作ります。プラスチックケースの一方にACチャージャーを配置します。
- ⓘ MacBookのため、白色の絶縁テープの方が見た目はきれいです。
- 小サイズの結束バンドを3本取り、ケーブルの周辺に巻きつけて結束し、プラスチックの筐体から飛び出さないようにします。

手順 13

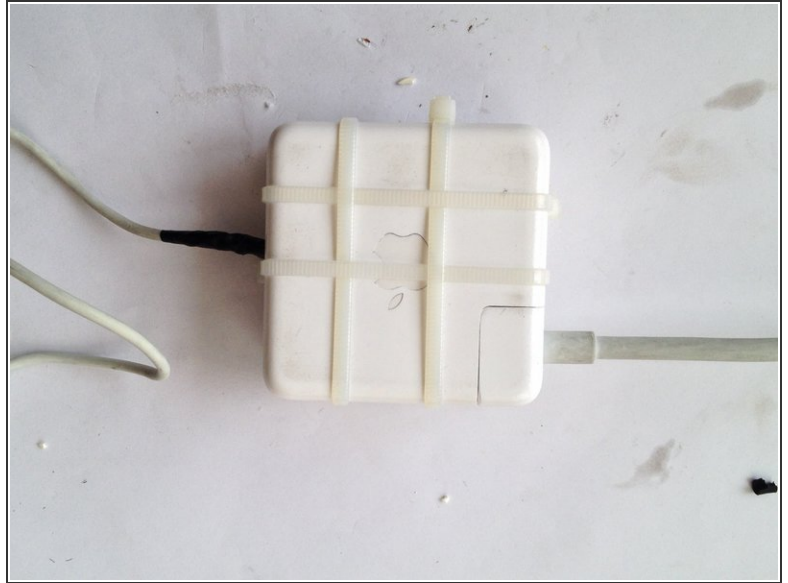
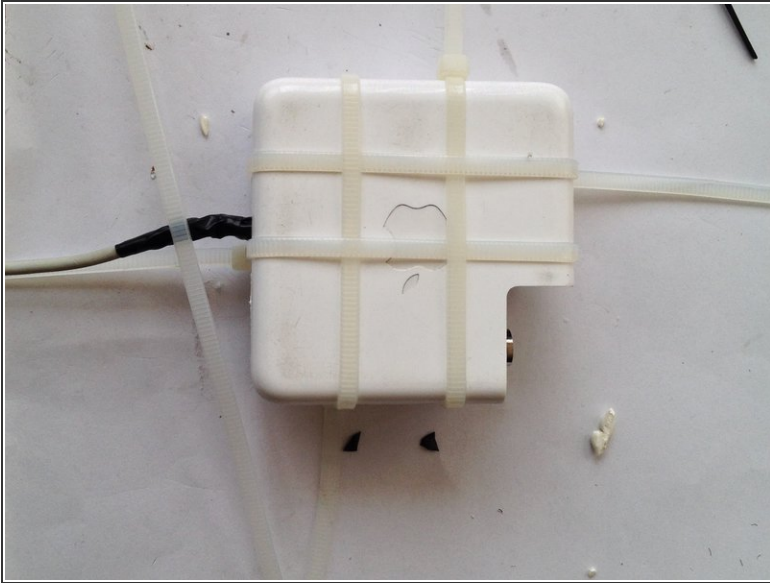


- プラスチックケースの合わさる端にスーパーグルーを少量付けます。ケース周辺の端全体に接着剤を塗布したらACチャージャーを閉じます。

 チャージャーのケーブルを巻いているプラスチック製のつまみをお忘れなく...このつまみがケーブルを切断してしまう最大の要因でもあります！私はケーブルが再度切断しないよう

に、このつまみをケースに接着剤で取り着けたり、外側に外したままにします。

手順 14



- 4本の結束バンドを両側に2本ずつ留めて、ケースを固定します。
- 見た目を良くするために接着剤のみの使用を好む人もいます。しかし、結束バンドを使用するとより安全になります。結束バンドなしで使用したい方は、接着剤を付けた数時間は完全に乾いて両面がしっかりと固定されるまで結束バンドを利用してください。

手順 15



- グルーパーンを使って、残りの隙間を埋めます。
- 付けすぎないようにご注意ください。接着剤は外側から隙間がない程度です。